



リハップ レター 特別号

「むさとくりハップ」の活動を 学会で報告しました!!



「むさとくりハップ」について、当院理学療法士の横山が学会にて発表を行いました。発表は、12月6日・7日に開催された第4回日本老年療法学会学術集会において、ポスター形式で実施しました。当日は多くの来場者にご覧いただき、「むさとくりハップ」の取り組みに対して会場内から多数の質問や関心の声が寄せられ、好評を得ることができました。

今回、リハップレター特別号として、学会発表を終えた横山へのインタビュー記事を掲載いたします。なお、発表タイトルは「急性期病院における介護予防事業の実践」です。

リハップの学会発表を終えて・・・突撃インタビュー!!

Q1. 今回、リハップの取り組みを学会で発表されたと聞きました。率直な感想を教えてください。

A. 正直とても緊張しましたが、地域の皆さんと続けてきたリハップの活動を多くの方に伝えたいという思いで発表しました。無事に発表を終え、ほっとしています。

Q2. 発表を終えて、どのような反応がありましたか。

A. 「急性期病院で地域に関わっている点が印象的」「一次予防から三次予防までつながっている」といった声をいただき、励みになりました。今後の活動への自信にもつながりました。

Q3. 今回の学会発表では、参加者の皆さんにもアンケートにご協力いただいたと聞きました。どのように感じていますか。

A. アンケートに快くご協力いただき、本当にありがたく思っています。皆さんの声があったからこそ、リハップの取り組みをしっかりと学会で伝えることができました。日頃の参加だけでなく、こうした形で支えていただき、とても心強かったです。

Q4. 最後に、地域の皆さんへメッセージをお願いします。

A. 学会発表ではアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆さんの声がリハップの力になっています。これからも一緒に楽しく続けられる場を作っていきたいと思いますので、ぜひご参加ください。



 武蔵野徳洲会病院

リハビリテーション科

☎042-465-0700 (代表)

🌐 <https://www.musatoku.com/cooperation/reha-up.php>

📍〒188-0013 西東京市向台町3-5-48



今後の予定

【日付】毎月 第3火曜日

【時間】10:00～11:30

【場所】武蔵野徳洲会病院 4階講堂

【内容】ミニ講演会、測定会、体操

※テーマは毎月変わります。

詳しくはホームページやチラシをご確認ください。